

MEDIA INFORMATION

2008年 MFJ全日本ロードレース 第5戦 2008

スーパーバイクレース in 鈴鹿

9/6

予選
SAT.

7 決勝 SUN.

鈴鹿サーキット国際レーシングコース 1周 5.821km

- 大会名称：2008 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第5戦 スーパーバイクレース in 鈴鹿
- 開催クラス：JSB1000 [文部科学大臣杯・2レース制] / ST600 / GP250 / GP125 / GP-MONO
- 主催：財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 / 株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 後援：文部科学省

シリーズ後半戦のスタートレースSUGOで大波乱!!

モリワキ山口辰也がポイントリーダーで迎える第5戦鈴鹿

1984年以来の栄冠に向けてモリワキが2レース制覇に挑む!!

中須賀絶好調のシリーズ前半から一変。混沌とし始めたJSB1000のタイトル争い



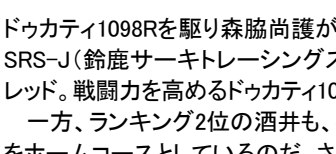
ランキングトップの山口辰也

開幕戦ツインリンクもてぎ、そして第2戦筑波で連勝した中須賀克行(ヤマハ)が、第3戦オートポリスでは2位に入るとシリーズ前半戦をポイントリーダーで折り返した。この段階で中須賀は、ランキング2位の酒井大作(スズキ)に12ポイントの大差を築く72ポイントを獲得しており、シリーズ後半戦はこの中須賀が中心になってタイトル争いが繰り広げられると予想されていた。

しかし、シリーズ後半戦のスタートレースとなったスポーツランドSUGOは、レース途中で赤旗が提示されるほどの激しい雨のなかでの戦いとなり、ここで中須賀が痛恨の転倒リタイア。各レースで驚異的な速さを示していた秋吉耕佑(スズキ)もその犠牲者となった。

こうしたなか、2目目にトップに立ったモリワキMOTULLレーシング山口辰也(Honda)が2004年以来の優勝を遂げると、獲得ポイントを77としてポイントリーダーとなった。モリワキでは、全日本TT-F1の初年度となる1984年、国際A級(現国際ライセンス)に昇格したばかりの八代俊二がチャンピオンを獲得しているが、今大会では地元の利を生かして一気に連勝を決めて、チャンピオンに王手をかけたいところ。

ランキング2位、酒井大作



ランキング2位、酒井大作

さらにビッグニュースがある。今大会には、BABIE'S Racing デイライトからドゥカティ1098Rを駆り森脇尚護がレース復帰するのだ。モリワキMOTULLレーシング森脇監督の長男であり、SRS-J(鈴鹿サーキットレーシングスクール ジュニア)卒業生の森脇尚護は、鈴鹿サーキット育ちのまさにサラブレッド。戦闘力を高めるドゥカティ1098Rを鈴鹿ラウンドで栄光に導くことができるか、大いに注目したい。

一方、ランキング2位の酒井も、JSB1000初優勝に向けて虎視眈眈。酒井もまた、SRS-Jの一期生として、鈴鹿をホームコースとしているのだ。さらにランキング3位となった中須賀の巻き返し、前戦スポーツランドSUGOで2位となりランキング4位にジャンプアップした大崎誠之(ヤマハ)、コンスタントにポイントを積み重ねてランキング5位につける柳川明(カワサキ)らの反撃にも注目が集まる。



ランキング3位、中須賀克行



ランキング4位、大崎誠之



ランキング5位、柳川明

併催のST600、GP250、GP125、GP-MONOも見どころ満載!!

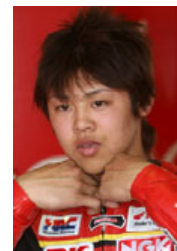
今年の鈴鹿8耐3位ペア小西(ST600)と高橋巧(GP250)に注目!!



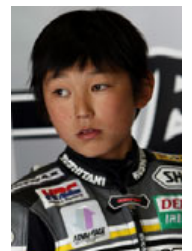
前戦ST600クラスで優勝した小西良輝

併催のST600では、小西良輝(Honda)が昨年に続いて連続チャンピオンに王手をかけている。そして小西が栄冠をつかめば、2001年の同クラス新設以来、Hondaマシンの8連覇ということになる。また、GP250では、前戦スポーツランドSUGOで高橋巧(Honda)の開幕戦からの連勝がストップしたが、ポイントリーダーの座は堅持しており、タイトル獲得に向けて一気に加速したいところだ。実はこの二人、今年の鈴鹿8耐でペアを組み3位の表彰台に立っている。高橋にとっては1000ccマシンでの初レースが鈴鹿8耐という大舞台となったわけだが、動じることなく結果を導き出した形だ。鈴鹿8耐とはクラスが違うが、今大会での小西と高橋の素晴らしいパフォーマンスに期待したい。

そしてGP125では、徳留真紀(ヤマハ)や菊池寛幸(Honda)らのベテランと、14歳の日浦大治朗(Honda)を筆頭にした若手ライダーとの戦いが最大の見どころ。さらにGP-MONOでは、モリワキクラブ乃村康友がポイントリーダーにつけており、JSB1000山口とともにモリワキのWクラス優勝に注目が集まっている。



GP250クラス
高橋巧



GP125クラス
日浦大治朗

鈴鹿サーキット改修直前 スペシャルイベント開催！

鈴鹿のレースを20年間に渡って見守ってきたコントロールタワー、ピットが、施設改修のために今回のレースを最後に生まれ変わることになりました。そこで、20年間のありがとうの思いを込めて「さようならイベント」を開催します。

コントロールタワー、ピットとともに時代を駆け抜けた思い出深いレーシングマシンのデモンストレーション走行など、現行施設で開催される最後のレース記念イベントに、ぜひご参加ください。



往年の名車デモ走行

1980年代から1990年代後半に活躍した名車によるデモ走行を実施。

■日時:9月7日(日)ピットウォーク時 ■場所:国際レーシングコース

■デモ走行参加予定車両:

- '84 YAMAHA YZR500
(全日本選手権GP500チャンピオン獲得マシン No.1/平忠彦選手車)
デモ走行ライダー:平忠彦さん
- '85 Honda NS500
(全日本選手権GP500参戦マシン No.8/阿部孝夫選手車)
デモ走行ライダー:宮城光さん
- '99 Honda NSR500
(世界選手権GP500チャンピオン獲得マシン No.3/アレックス・クリビーレ選手車)
デモ走行ライダー:鎌田学さん

※マシン/ライダー/コースなどの状況により、変更・中止の場合があります。

ファイナルコースウォーク&バス走行

全日本レース終了後にレーシングコースを大開放！
全てのレースが終わり、まさに改修直前のレーシングコースを歩いてまわれます。コースウォーク中には、レーシングコース1周のバス走行も開催！

■日時:9月7日(日)全決勝レース終了後

■場所:国際レーシングコース

コントロールタワーと記念撮影！

改修直前のコントロールタワーの前に記念撮影台を設置いたします。22年間の歴史を見守ってきたシンボリックなコントロールタワーと思い出の写真を撮ろう！

■日時:9月7日(日)全決勝レース終了後

■場所:国際レーシングコース

鈴鹿サーキットの歴史を振り返る記念展示

鈴鹿で栄光を勝ち取った車輜(4輪)を展示。当時のレース映像(F1、8耐、WGPなど)の上映や、写真パネルの展示、当時のレース雑誌を立ち読みスタイルでの展示など鈴鹿の歴史を思い出に刻もう。鈴鹿サーキットリニューアルの紹介コーナーも開設！

●展示車両:マクラーレン ホンダ MP4/6(1991年F1日本グランプリ優勝マシン No.2/G・ベルガー選手車)

■日時:9月6日(土)・7日(日)

■場所:グランプリスクエア

※イベントの詳細はホームページでご案内いたします。

前売りチケット、好評販売中！

[価格は全て税込]

●V指定席は決勝レースのスタート位置が目の前！●

Topic! 関係者に配布される正式レース結果表(リザルト)が手に入る！

V席購入者にうれしい特典！レース開催時に関係者に配布される正式レース結果表(リザルト)が手に入る！なお、配布枚数には限りがありますので、お早めにお求めください。

●決勝レースのスタート位置が目の前！

観客席としてはグラウンドスタンドV席(指定席)が、スターティンググリッドを見渡す絶好の観戦ポイントとなります。また、V席上段では第1、第2コーナーをはじめ、東コースのほぼ全域が見渡せますので、サーキットビジョンの映像とあわせて、レース展開を存分にお楽しみいただけます。

●V指定席券をお持ちの方は、VIPテラスへの入場ができます！

V指定席の最上部に位置する屋根付きの観戦スペースVIPテラス。レースの迫力や音が生で伝わり、レースの臨場感をお楽しみいただけます。



V席から見たグリッドの様子

V指定席券 決勝日のみ有効/別途観戦券必要

前売 V指定席券	2,000円
当日 V指定席券	2,500円

※指定席券は決勝日のみ有効です。

※V指定席券をお持ちの方は、VIPテラスへの入場ができます。 ※前売指定席券完売の場合、当日指定席券は、販売いたしません。

※V席をご利用の場合、3歳以上共通料金となります。

※VIPテラスのご利用は、V席指定席側から入退場をお願いします。
(VIPスイートにあるエレベーターはご利用いただけません。)
お早めにお求めください。

前売り観戦券 土・日の2日間有効		
大人	ペア(大人2名)	中高生
3,000円	5,500円	1,600円

※ペアチケットは前売りのみの発売で、2名セットとなります。

当日観戦券		
	大人	中高生
土曜日	ゆうえんち入園料	
日曜日	3,500円	ゆうえんち入園料

※3歳～高校生の方の当日券はゆうえんち入園料となります。
中高生/1,600円 小学生/800円 3歳～未就学児/600円

●パドックパスは特典がいっぱい！●

● Topic1 興奮のレースを迫力ある激感エリアで観戦だ！

■激感エリア設置場所：第1コーナー手前イン側・第2コーナーイン側、S字コーナー（新設）

● Topic2 キャンギャルPHOTOセッションinホスピタリティブース開催

● Topic3 レーシングコースバスツアーに無料で参加可能！ ※人数限定・詳細は後日ホームページにてご案内いたします。

● Topic4 鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになったシリアルナンバー付き特製カード型パドックパス枚数限定販売

※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡しします。（当日、レース場ゲート横券売所で、引換えにてお渡しいたします。）

● Topic5 パドックパスでピットウォークに参加できる！ ● Topic6 ピット上のホスピタリティブースで観戦できる！

パドックパス 土・日の2日間有効 / 別途観戦券必要	
大人(中学生以上)	子ども(3歳～小学生)
4,000円	無料

※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
※パドックパスをご購入いただいたお客様は、ホスピタリティブース、激感エリアへのご入場、ピットウォークもお楽しみいただけます。
※前売パドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。

●VIPスイート ～ファーストクラスでゆったりレース観戦～●

VIPスイート・プレミアム
21,000円

※3歳以上有料(飲料・食事は大人同様となります。)

※駐車券は、1名様～4名様までのお申し込みにつき、1台分となります。※お申込み後のキャンセルは一切できません。

追加が必要な場合はお申し付けください。

■VIPスイート・プレミアムはMOBILITY STATIONのみの取り扱いとなります

■専用駐車場、スペシャルバスツアーなど特典満載！詳細はホームページをご覧ください

※パドックアクセスは、ピット上ホスピタリティブース・パドック・ピットウォーク、激感エリアでの観戦がお楽しみいただけます。
※VIPスイートは数に限りがございます。完売の際はご了承ください。

ピットウォーク券		
	大人(中学生以上)	子ども
土曜日	1,200円	無料
日曜日	1,200円	無料

※開催当日現地にて販売となります。前売り販売はございません。

※ピットウォーク時の、脚立のお持込はご遠慮ください。

※小学生以下は無料です。

スペシャルボックス [1室] 別途人数分の観戦券必要	
1室2名まで	10,000円
1室3～6名	20,000円

※別途、人数分の観戦券が必要です。

※当日、レース場入口指定席券売所でのみの販売となります。

★スペシャルボックスパスにてピットウォークもお楽しみいただけます。

★各部屋にレースプログラムを1冊ご用意

★モニターテレビでレース計時データもご覧いただけます。

■ご案内:

※本レースは、大人の方もゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます。ゆうえんちの乗りものも、レースも思う存分お楽しみください。

※レース観戦券をお持ちのお客様がモトピアパスポートをご希望の場合は、観戦券の提示で割引料金にてご購入いただけます。

★観戦券提示のモトピアパスポート割引料金:【大人～小学生 2,700円、幼児(3歳～未就学児) 1,400円】

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買える新オンラインショップ

詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス！

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター	9月6日(土)まで(販売時間 10:00～17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	8月31日(日)まで(販売時間 10:00～16:00)
■MOBILITY STATION http://mls.mobilityland.co.jp/	9月1日(月)9:00まで(24時間受付)

9月6日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

●電子チケットぴあ ●CN プレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス

●セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm

※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)